

Oh! E-NEWS

大井ニュース

Vol.126

2013年10月20日発行 ●発行人／花村禎三 ●発行所／大井産業株式会社 〒813-0062 福岡市東区松島3丁目27番19号 Phone 092-626-5315



contents

トピックス	2
ペイント情報	3
トップネット全国大会レポート	4
アフターマーケットニュース	6
お客様訪問記	11
大分市 株式会社西日本自動車	
今月の推奨品	13
経営訓	14

デュポンパフォーマンスコーティングスジャパンが名称変更

デュポンパフォーマンスコーティングスジャパン(以下DPC)は社名を「アクサルタコーティングシステムズ合同会社」へと社名を変更した。新社名披露のパーティーにおいて紙谷忠幸社長は「デュポンの塗料部門をすべて引き継いでいる。世界に7カ所の研究開発センターと35カ所の製造拠点、42カ所のトレーニングセンターを配置。ビジネスは120カ国で展開しており、社員数は契約社員を含めて世界で14,000人。上海には約50億円を投資して新車用水性塗料製造構造の建設もしている」と現状を説明しながら、新体制への展望を述べた。

国交省・資源エネルギー庁、 スキャンツール等補助金交付 の執行団体を再度公募

国土交通省および資源エネルギー庁は2013年度「省エネ型ロジスティック等推進事業費補助金(省エネ型陸上輸送実証事業)」を事業者に交付する2回目の執行団体公募を開始するにあたり、経済産業省内で説明会を開催した。

同事業に関する1回目の執行団体公募は6月6日から25日に行われ、同11日に説明会を開催しているが、その際に公募がなかったため、再度公募を実施したもの。説明会には経営コンサルティング会社の2社5人が参加し、事業内容の詳細や経費・備品の事務処理方法などについて説明を受けた。

この事業では、①トラック運送事業者に対する経路や積載量などの指導を通じたエコドライブ総合プログラムの実施、②トラック運送事業者が使用するトラックへの太陽光発電アイドリングストップシステムや外部給電式冷凍・冷蔵システムなどの省エネ機器の導入、

③タクシー事業者への減車推進および最適配車システムの導入、④自動車整備事業者のスキャンツールの導入、に対し補助金が交付される。

予算の総額は10億5千万円。①では約20件に対し補助対象経費の1/2、②では約60件に同1/2、③では1件に同1/2、④では約2,000件に対し同1/3が交付される。これが今年度と2014年度、2015年度の3回実施される計画となっている。

特に④のスキャンツール補助金については「交付の対象となる事業者および機器の性能・価格に関する基準はスキャンツールメーカーなどからヒアリングしながら実情を把握し検討したい」と今後の展望を述べている。

しかしスキャンツールに関しては「汎用スキャンツールの標準仕様を設定した以上、将来的にはカーメーカーが提供するスキャンツールの開発情報を元

に開発されたものに絞るのが望ましい」としながら、「あまりに高度な性能を求めると高価になるうえ、それを事業者がすぐに使いこなせるかどうか疑問」と、いわゆるリバースエンジニアリング製品を補助金の対象にすることに含みを持たせた。

また、「今回の趣旨は、現時点でスキャンツールを持っていない整備工場がスキャンツールを購入することで、高度に電子制御化された自動車技術に対応できる整備技術を備え、環境と安全を守る素地を作ること。今回の補助金を起爆剤にして、整備補助金交付の狙いを強調。現在検討が進められている一級整備士への優位性付与や車検へのOBD検査追加、それに合わせた指定工場の要件見直しなどについても、「今後のスキャンツールの普及状況を踏まえながら検討し、実施する可能性はある」としている。

均一な粒子！ 切れ、仕上がりが違う！

SuperFMC8000-LS

微粒子研磨材を均一な粒子径で高密度に配合することにより、研磨力を上げ、パフ目を軽減させます。

SuperFMC8025-LS

研磨材の粒子径・粒子形状を均一にすることにより、安定した仕上がり性能を実現!!

SuperFMC8040-LS

均一な粒子径の新開発α-アルミナをより均一に分散させた超微粒子コンパウンド。作業中に細かく砕けて塗装面を鏡面に仕上げます。



※仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。



石原ケミカル株式会社

本社 〒652-0806 神戸市兵庫区西柳原町5番26号 TEL.(078)681-4801(代表)
東京支店 〒110-0016 東京都台東区台東2丁目26番11号 TEL.(03)3832-1531(代表)
滋賀工場 〒520-1642 滋賀県高島市今津町北生見古野24番地の1 TEL.(0740)24-0151(代表)
神戸工場 〒651-2241 神戸市西区室谷1丁目6番2 TEL.(078)275-3031(代表)

The upgraded Sikkens VR system
presents

シッケンズ オートウェーブ アップグレード プロジェクト

— 調色精度の向上・塗装パフォーマンスUP・コスト削減 —
オートウェーブがさらに扱いやすく身近な水性塗料に

少ない計量でも高精度な色を再現
オートウェーブ
イージードーズ

赤系の精度とパフォーマンスを向上
オートウェーブ
レッドトナース



sikkens CREATING TOGETHER

アクゾノーベル株式会社 自動車補修塗料事業部



0120 - 111 - 386

<http://www.ancj-sikkens.com>



2012 年 1 月

プロトグループの2社が合併し新たな会社が誕生!!



リペアテック



株式会社 システムワン

株式会社プロトリオス 誕生!

株式会社プロトリオス(ROTO RIOS)は2社が培ってきたソフト・ハード両面の知識と技術を結集し、リペアテックR(顔文字システムワン顔文字"S")が、革新的(イノベーション)で独自の(オリジナリティQ)なサービスを提供していく、という意味を込めて"ROTO"と命名されました。

プロトリオスの 統合システム"ラクロス"

お客様に最適な運用のご提案とアフターフォローを行います

RacroS
ラクロス

●整備から板金までの
オールインワン統合システム"ラクロス"

工場様の新規顧客獲得、
既存顧客の囲い込みをしっかりと
サポート。
徹底的なアフターフォローで
工場様との信頼関係を築きます。



整備



板金

ラクロスは車検、一般整備 軽合金、
事故車修理、協定、車販まで。

見積、管理、提案
ほしい機能が勢ぞろい

◎整備データ：年2回提供

◎板金データ：年12回提供



ROTO RIOS

株式会社プロトリオス 福岡支社

福岡県福岡市博多区博多駅南 4-2-10 南近代ビル8F TEL 092-433-8851 FAX 092-433-8853

第17回

トップネット全国大会

業界全体の共存共栄を目指して

at:2013年9月7(土)～8(日)日 **place:**福岡IPシティホテル



参加者全員による記念撮影

トップネットとは？

北海道から九州まで、各エリアから塗料販売商社5社が自主的に組織した組織で、オートアフターマーケット業界の発展を目的にしています。

「知り合い、学びあい、扶（たすけ）けあい」を理念に、定期的な連絡協議会や研修会を通じて、プロフェッショナルとしての研鑽を重ねています。



会場の様子

弊社を幹事社として盛大に開催！

さる9月7(土)～8(日)日の両日、福岡市博多区の福岡IPシティホテルにおいて第17回トップネット全国大会が盛大に行われました。これまでの年に一度、トップネット加盟各社から数十人ずつの精鋭が集合し、全参加者は113名。共通の課題や問題点などを報告し合い、業界全体の活性化に寄与する目的で、講演や研修などが開催されてきました。

第17回となる今大会は弊社が幹事社として会全体を取りまとめ、盛況の内に無事閉幕することができました。

各社代表による講演で意識をひとつに！

この大会のいちばんの聞き所は各社2～3名ずつによる全12回の代表講演です。若手から所長クラスのベテランまでが、それぞれの課題や業界全体の問題点などを提示し、自分なりの分析と解決方法などを発表しています。若手からは、ユーザー様に信用される営業マンになるために、自分は何を乗り越えなければならないのか？といったような社会人形成に関わるような発表、ベテランからは業界の現状を分析しながら、どうすればユーザー様の経営に寄与できるのかといった発表が多かったように感じます。

トップネット加盟各社

◆マルサン塗料株式会社（本社：北海道） ◆伊丹塗料株式会社（本社：東京都） ◆株式会社サンエース（本社：兵庫県）
◆協立塗料株式会社（本社：宮城県） ◆大井産業株式会社（本社：福岡県）

弊社代表による代表講演

弊社からは山口営業所所長の管広光による「山口地区の現状と今後の取り組み」、本社1課主任の稲田和治による「大の市で私が学んだこと」というタイトルで代表講演が行われました。

管広光は、山口地区の補修業界が置かれている現状や少子高齢化による運転免許所有者の減少が見込まれる将来がすぐそこまで来ていること、カーメカからは衝突事故回避機能を持つ車両が次々と市場に投入されている事実など、補修業界としては見過ごせない問題点が次々と提示され、会場全体が次の時代に直面しなければならない課題に目を見張りました。一方で、大都市部を除くほとんどの地域で公共交通機関の経営合理化による路線切り捨てなど交通弱者が加速度的に増加し、個人所有の車両なくしては社会が成り立たないという点も指摘され、その中で資材供給側である我々が、ボディショップに何を提供できるのか、どういう共存共栄が望まれるのかという自分なりの考察を発表していました。

一方、稲田和治は当社恒例の「大の市」を若手らしくコンピュータを駆使して、スライド上映。他社ではこうした見本市の開催例がないので、「大の市」が単なる見本市ではなく、年に一度、地域の業界関係者が一同に集結することで、情報交換や問題の共有化に役立っている点、メーカー側の開発担当者によるデモンストレーションなどを見て頂くことで技術の向上に寄与している点、機器や資材などの新製品に触れることで経営の合理化を考えて頂く良い契機となる点、などを説明していました。

どちらも堂々とした態度で会場からも大きな拍手が起こっていたようです。



バスセッションの様子

今の自分を見つめる「バスセッション」

「バス」というのは、羽のあるムシが勢いよくブンブン飛び回っている様子を表した言葉で、「バスセッション」は少人数でひとつのテーマに対し、それぞれの考えを話し合っていく討論会のようなものです。

職種に合わせて7～8人ごとに分けられた16のテーブルにテーマが与えられ、各人が自分なりの意見やアイデアを話していくというのですが、ユーザー様に直接お目にかかる営業担当者だけでなく、それを社内でフォローする内勤者も参加し、それぞれの立場に求められること、自分には何ができるのかを一所懸命話し合っている様子はまさに「バス」という言葉通りに大変にぎやかなものとなりました。

「バスセッション」テーマ

- ・ファーストコールの営業マンとなるために何が必要か
- ・最高のチームを創るために内勤者としてできることは何か
- ・お客様、メーカーから選ばれる販売店としての
あるべき姿とは
- ・トップネットの一員として、自分達の武器を
最大限に活かしきれているか
- ・お客様に感謝、感動を与えられる内勤者になるには
- ・チーム力を最大限発揮させるために
自分たちは何をすべきか

2日間の研修と和やかな交流

こうした2日間での研修や討論会が終わり、最後には本社社屋見学のため、全員が弊社に集まりました。前夜の懇親会でお互いを知りあい、研修会で学びあい、問題意識を共有することで扶（たすけ）あえる関係を構築し、この機会に収穫できたものを自分の地元にどういう形で還元していけば良いのか？参加者各自が考えながら、悩みながらそれぞれの持ち場で、業界全体のために役立つ人間になっていくしかないのだと感じました。



弊社代表取締役社長・花村慎三による開会のあいさつ



山口営業所所長・管広光の代表講演



本社1課主任 稲田和治による代表講演

業界
レポート

アフターマーケットレポート

時流に乗れ!

このところ、カーリペア業界の周辺でさまざまなポジティブな活動が始まっている。ボディリペア経営に携わる方々に知っておいて欲しい施策やシステムをレポート。新しい時代の波をうまく採り入れながら、今後の経営に役立てて欲しい。



国交省、第8回「自動車整備技術の高度化検討会」を開催

国土交通省の「自動車整備技術の高度化検討会」が開催され、一級整備士に関するアンケート調査の結果が発表されるとともに、報告書案の審議が行われた。

アンケート調査の結果によれば、整備にスキャンツールを必要とする車両の月間平均入庫台数は31.8台。どの業種でも「10台未満/月」と回答した工場が多いものの、その回答率はディーラーで19.1%、専業工場では73.5%に達した。

一級整備士に対する手当の有無は「あ

り」が40.8%、「なし」は59.2%で、金額は「5,000円以上6,000円未満」が最多。業種別では整備士の経験年数の差から、「5,000円以上10,000円未満」(24.0%)に対し、専業工場では「10,000円以上20,000円未満」(10.3%)がもっとも高い回答率となった。

そして1級整備士に関する意見としては、一級整備士資格の認知度向上、一級整備士への技術支援、一級整備士を要件とした整備修理項目等の設定、受験資格における一定期間の実務経験設定、などが挙げられた。

報告書案ではまとめとして、①IT化・ネットワーク化された点検整備情報の利用・活用、②一級整備士資格試験の円滑な実施、③魅力ある整備士の環境整備、を将来の検討事項に設定。同会の座長を務めた東京大学の須田義大氏は「2011年8月より約2年間、8回続いたが、その間に国際化対応、一級整備士の活用、汎用スキャンツールの標準仕様の設定などについて新たな方向性を得られた」と総括し、同会を閉会した。



ELV機構、自動車リサイクル士制度の認定講習会を東京からスタート

日本ELVリサイクル機構(ELV機構、代表理事＝河村二四夫)は東京港区の自動車会館において自動車リサイクル士制度認定講習会を開いた。

これは使用済自動車の適正処理促進を目的とするもので、ELV機構が従来開催していた全国地域団体講習会を発展させ、関係官庁、日本自動車工業会などの協力の下に制度化にこぎつけている。

認定講習会は関東地区を皮切りに東北、北海道、近畿、沖縄、中国、四国、九州、中部の順に各ブロックを一巡する。中国地方は11月20日に広島県、九州地方は11月頃に福岡県での開催が予定されている。

今年度は全国地域団体講習会の修了者を受講対象にしており、まずはリサイクル事業の関係車から自動車リサイクル管理士の認定を進める。そして来年度からはリ

サイクル実務に関連するカーディーラー、自動車整備、钣金塗装事業者など広範囲にわたり、自動車リサイクル実務士の認定および制度の浸透を目指す。

講習会に先立ってあいさつに立った河村代表理事は「自動車リサイクル士制度が自動車リサイクル法の適切な普及と定着に大きな使命を果たす」と、重要性を強調。また来賓の経済産業省製造局自動車

マジック式ネット研磨剤 Dust-free sanding

A u t o n e t

オートネット



特長

吸塵・非吸塵タイプの研磨剤の統合が可能です。

→吸塵穴を限定しないため、ロールタイプでの吸塵サンダー使用が可能
→在庫削減

目詰まり、カラムの発生が少なく、高ライフを実現

→均一な研磨目を維持、メタルムラの改善
→高吸塵率 99.6%(当社データ)

三共理化学株式会社

本社: 埼玉県桶川市泉2-2-18 TEL(048)786-2111 FAX(048)786-2793
福岡営業所: 福岡市博多区東那珂1-10-32 TEL(092)441-6743 FAX(092)481-0078
URL <http://www.sankyorikagaku.co.jp>

課・小野正自動車リサイクル室長は「2005年1月からスタートした自り法が、リサイクル士制度の認定講習によって高度化、適正化していくことに期待している。今後とも協力を惜しまない」とエールを送った。

先に行われた関東地区での講習会参加者は、受験者80余人を含む120人を超える規模となった。講習会では新調したテキストを用いて制度の概要をはじめ、自動車リサイクルの実務、資源環境、安全作業・衛

生管理、マネジメントなど約6時間の講義が行われた。

最後に40分の修了試験を実施、一定の基準を満たした者が自動車リサイクル管理士となる。



三菱、新型eKワゴンに「ぷちリペア保証」を付帯



三菱自動車工業は新型eKワゴン、eKカスタムの購入ユーザーを対象とした、軽補修保証サービス「ぷちリペア保証」の提供を開始した。

同保証は初度検査年月日から1年の間に事故を起こした場合、三菱系列販売会社または車両を販売した三菱登録販売店に入庫することを条件に、1回に限り修理費用を最大5万円(消費税込み)まで保証するというもの。カーオーナーは納車時に発行するクーポン券を入庫先に提出する。ただし

免責額として3,000円を支払う必要がある。

保証の対象となるのは、接触や跳ね石、いたずら等による損害や、シートなど内装の汚れ。装備品の紛失、点検整備費用、故障、

パンクなどタイヤ単体に発生した損害、地震・噴火・津波による損害は対象外となる。

同保証の引き受け保険会社は東京海上日動火災保険。この保証で損害箇所を修理すれば、任意保険の等級は下がらず、事故有係数も適用されない。



日整連が推進するスキャンツール活用事業場認定店が順調に滑り出し

日本自動車整備振興会連合会はこのほど、定例の会長会見を行い、スキャンツール関連の質問に対して次のように報告した。

基本研修は昨年度、全国で280回実施、受講人数は4,161人を数えている。類似の研修も認めているので基礎研修修了者の数はさらに膨らんでいる。今年度からの応用研修については7月15日時点で153回、2,951人

が受講済みとなっている。応用研修に関して言えば今後、さらに増加していくと見込んでいる。

スキャンツール活用事業場認定店についても7月15日の数字となるが、一級整備士在籍認定店が231店、応用研修終了認定店が930店、合わせて1,161店となった。専門事業者の割合が多いが、ディーラー工場の取

得も進んでおりスタートからまざまざの滑り出しだと感じている。

ただ、スキャンツール補助金の補助事業者の選定の遅れから新規購入の遅れなど一時的な足踏み状態ではあるが、これについてはまもなく解消されることになるだろう。



パワーハイディングベース



REAL

one-pack type acrylic resin basecoat

EASY
EXCITING
ECOLOGY

作業時間約50%削減※
圧倒的な隠ぺい力
VOC対策とPRTR対応を両立

※当社従来1液型塗料比較、設備・機器・塗装条件によって変化します。

日本ペイント販売株式会社
オートリフィニッシュ本部

〒810-0076 福岡県福岡市中央区荒津1-1-17 ☎092-751-9861

マツダ、自動車保険付帯サービス開始

マツダ、自動車保険付帯サービスとして「マツダ自動車保険サポートプラス」を全国のマツダの特約販売会社に導入した。

同サービスはマツダ特約販売会社で新車または中古車を購入、かつ車両の登録・届け出から1年以内に同サービス取扱店で、損害保険ジャパン、東京海上日動火災保険、日本興亜損害保険、三井住友海上火災保険のうちいずれかの自動車保険に加入したカーオーナーへ、最長5年間提供されるもの。

同サービス取り扱い販売店に入庫すれば、1年に1回限り、修理費用が最大3万円まで補償される。ただし免責として、3,000円を自己負担する必要がある。

補償の対象となるのは①飛び石などによる窓ガラスの損害、②いたずらや落書きなど人為的に傷つけられたボデーの損害、③盗難（未遂および車上荒らしを含む）によるキーシリンダーの損害。

「3つのあんしんサポート」と呼ぶ同サービスの範囲内で損傷箇所を修理すれば、自動車保険を使用したことにならないため、等級は下がらず、事故有係数も適用されないというメリットがある。



オートサービスショー2013開催

通算33回目となるオートサービスショー2013(主催:日本自動車機械工具協会)が今年も東京・有明の国際展示場(東京ビッグサイト)において開催された。

出店者数は91社・団体と前回(2011年、98社・団体)と比べて減少したものの、出店コマ数は789コマと前回(686コマ)より大幅に増

加。3日間の総来場者数も前回(31,038人)を上回る33,167人が集まった。

会場には自動車整備・車体修理の高度化に対応する最新機器、システムの情報を求める熱心な来場者の姿が見られた。特に一部カーメーカーによる修理溶接条件設定に多くの関心が集まるなか、超高張力鋼板対応

のスポット、ミグ溶接機などが各ブースで展示されていた。一方、省エネ型ロジスティック等推進事業費補助金の導入で今後の需要拡大が予想されるスキャンツールも、関連各社が最新機器を出品し、製品の説明・実演に多くの来場者が関心を寄せていた。

BSサミット事業協同組合、全国大会を開催

BSサミット事業協同組合は2013年度全国大会を開催した。冒頭あいさつに立った磯部代表理事は、日本経済の状況や軽自動車の保有動向などに触れながら、これまではなかった環境変化に伴い各局面での的確な経営判断が求められるとし、同組合の2013年度の事業活動指針に「大競争時

代への対応」を打ち出した。

「車体修理工場は新たなサービス業へと進化し、組合事業場には環境変化を真摯にとらえた経営が求められる。市場の変化に対応できる企業にならなくてはこれからの厳しい時代に勝ち残っていくことはできない」。

「車体修理業界を取り巻く環境変化として、①世界的な車体修理工場の減少、②スモールオフセット衝突試験の車体修理業界への影響、③損害保険会社から選ばれるDRP工場、の3点を挙げた。

特に損保会社のDRP工場に選ばれるための要件として、事故修理検査制度の必要



イラストと簡単操作で、作業効率アップ!

軽金見積

新素材対応!

素材ごとに表示が変わる!
色分け表示で
新素材が一目瞭然!

自動車軽金見積ネットワークシステム

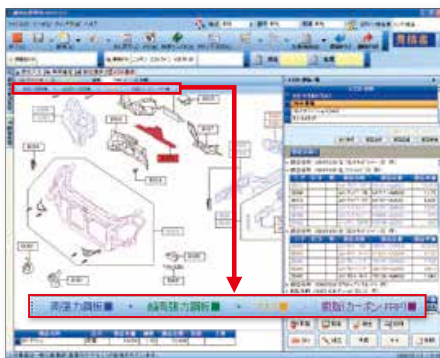
BK.NS



株式会社ブロードリーフ

福岡営業所

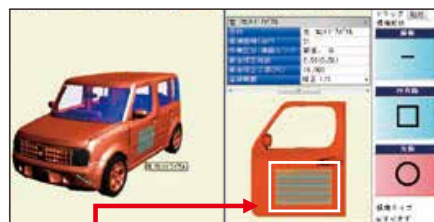
〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前4-9-2 八百治センタービル4F
TEL 092-686-7710(代) FAX 092-686-7713



軽金見積

自動車軽金フロントネットワークシステム

BF.NS



損傷範囲を選ぶだけで概算見積!

※BK.NSおよびBF.NSに掲載されている株式会社自研センター作成の指数は、日本アクダテックス株式会社の使用許諾を得て「指数テーブル」から転載したものです。

フリーダイヤル・インターネットで、お気軽にお問合せ下さい!

フリーダイヤル 0120-47-2610

www.broadleaf.co.jp

ブロードリーフ

検索

性を、不正修理の実例や同制度運用時の体系図も紹介しながら強くアピール。一方で、高騰する修理料金の対応策としてエアバッグのリサイクルパーツ利用の可能性にも言及し、さらに車体修理工場として加

速する自動車の電子化への対応も不可欠になることを訴えかけた。

これを受けて、業界問題・技術教育・フロント教育・販売促進・広報の各委員会が事業戦略を発表した。2013年はBSサミット

版「車体整備・経営マネジメントシステム」の作成、「BSアカデミーの創設」、フロント力の強化、リサイクルパーツの活用促進、新たな媒体による広報活動、などの諸活動に取り組んでいく方針だ。



トヨタ、岐阜・多治見に大規模研修センター ～日進から順次、多治見研修センターへ移転～



4階建てで、床面積約17,600m²の研修棟

トヨタ自動車は修理技術の研究・開発を目的とした多治見サービスセンター（岐阜県多治見市山吹町1-1-1 多治見テクノパーク）を竣工した。

新センターは、同社が今後もグローバルに持続的な成長を続けていくためにサービス技術の中核的な施設を目指すもの。現状、世界135の国・地域の約12,800店舗に12万人余りのサービススタッフを擁しており、車両性能の高度化に対応できる修理技術の

向上、人材育成が喫緊の課題となっている。

こうした情報に対応するものとして、従来の日進研修センター（愛知県日進市）の拡充を目的に新設。敷地面積18.7万m²、4階建ての研修棟と、周回1.3kmのテストコース、さらには国内外の道路状態を再現した特殊路面で構成した走行確認を備えるなど、これまでのサービス研修施設には

見られなかった実践的な教育の場として、いるのが大きな特長。国内外からの受講者数も日進が年間2,600人であったものを多治見では約2倍の4,800人に拡大する。

当初、従事する従業員は約70人で段階的に日進センターより移ることになっており、サービス技術に関するグローバルな競争力強化の拠点となるだろう。



波状路、石畳など13種類の様々な路面を持つ走行確認路



全軽自協、松村一新会長が記者会見

全国軽自動車協会連合会（全軽自協）は日本自動車会館くるまプラザ（東京都港区）で新しく就任した松村一新会長の記

者会見を開催。その席上、松村新会長は現在の軽自動車市場と今後の展望について、「2013年上半期の販売実績は107万台教、

前年同月比1.8%だったが、エコカー補助金の反動減による影響は小さく、当初の予想が良い意味ではずれた。だが下半期は消



Solar ピンプル597

スプレータイプの
自動車の足回りを保護する
一液型チッピングコート剤

ブラック

ホワイト

- 2種類のボタンで凹凸模様の大小の塗り分けが1本で可能。
- 凹凸模様が作りやすく、ピンホールが少ない。
- 速乾タイプ（20分/20℃）
- ブラック、ホワイト2色の品揃え
- 柔軟性のあるゴム弾性塗膜

SOLAR あなたの技術にプラスアルファ
株式会社 ソーラー

本社 〒651-0097 神戸市中央区布引町2丁目1番7号 電話(078)231-0431(代)
東京/仙台/名古屋/九州 <http://www.kobe-solar.co.jp>

費税増税を前提で考えると不安要素が多い」とコメントした。

「現在約束されているのは、消費背が10%になった際に自動車取得税が廃止になることだけ。全体の税制そのものが大きく動く中で、自動車税制がどう変化していくのか、それ次第で市場予測は非常に厳しくなる」と、今後の見通しを述べた。

販売台数および比率に関しては、「毎年

徐々に上がってきており、2012年の実績は37.9%。今年に入ってから4割を超えてきている。経済状況や税制の変化によっては劇的に変わるかもしれないが、基本的にはこの流れは今後も変わらないだろう」と強調する。

さらに都心部でのシェアについては、「元々が低すぎ、かつては約11%の販売比率だったが、今年は20%を超えてきてい

る。今の軽自動車は、複数台保有が難しい都心部での1台保有に耐えられる車のひとつとして選ばれるようになったのではないかと思う。だが全国平均に対しては今年お17~18%もの違いがあるので、東京などではもう少し販売比率が伸びても良い」と展望を示した。

福岡モーターショー2014が来年初頭の開催に向けて始動

来年1月に開催が予定されている「福岡モーターショー2014」の第1回実行委員会が早くも行われた。会議では福岡県知事のあいさつのあと、役員の選出や事業計画案も発表され、開催に向けて着々と準備が進んでいる。

今回のテーマは「クルマの力 未来への力」。今回は各メーカーのコンセプトカーや最新市販車の展示のほか、トヨタ自動車の豊田章男社長の講演や、博多織や有田焼など九州7県の工芸品を活用した九州オリジナルのカスタマイズカーの出展も

予定されている。目標入場者数は15万人。

会場は例年通りマリンメッセ福岡、福岡国際会議場、福岡国際センターなどで、開催日程は平成26年1月24~27日の4日間としている。

BASFジャパン、世界の自動車カラートレンド予測を発表

BASFジャパンは2~3年先のアジア太平洋地域を含む世界のカラートレンド予測を発表した。

同社にて行われたメディア向け発表会では、ここ数年世界情勢が不安定な状況が続いている中で、掲げたビジョンをひとつずつ着実に現実のものとしてくことをイメージして、カラーコンセプトを「MAKING HEADWAY(=前進)」とした。このカラーコンセプトを柱に、グローバル共通テーマとして「MULTIVERSE(=多元空間)」、「SYNCPACE(=個々のスタイル)」、

「DEQUALIZE(=バランス)」の3つを設定。アジア・パシフィックの地域別テーマには「WIT PRIDE(=プライドを胸に)」を据えた。



今年は2トーン、3トーンの組み合わせも紹介された

MULTIVERSE(多元空間)

新しいライフスタイルに合わせて創造される、人の英知を集めたさまざまな意味での「空間」を重量感のあるソリッドやマット、メタリックブラックとした幅広い質感で表現した。

SYNCPACE(個々のスタイル)

世界に倫理観や社会的役割が問われる中、社会と協調しながらも個性を大切に自分らしく進んでいくイメージを、暖色やグリーンなどのナチュラルなカラーで表現している。

DEQUALIZE(バランス)

人間らしいバランスのとれた生活を取り戻そうとする人が増えている。鮮やかさを抑えた穏やかな色合いでリラックスして自然体で感じる楽しさをイメージした。

WITH PRIDE(プライドを胸に)

アジアでは自分たちの文化に価値を見だし、オリジナルデザインやスタイルを発信し始めている。洗練されたウォームグレーや女性に好まれるカラーが重要になるだろう。

kiwami

究極の技に応える『究極の道具』

The ultimate tool matching best for environment-responsive paint.

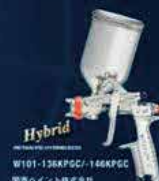
『極み'kiwami』シリーズに、ニューモデル2機種をラインナップ



[base]
W101-138BGC



[clear]
W101-148BGC



Hybrid
W101-138KPGC/148KPGC



REAL
W101-138KPGC/148KPGC

Flat & Wide Pattern / Wet Coat

環境配慮型塗料の特性を最大限に引出すための「フラット&ワイドパターン」による「ウェットコート」を実現。霧化技術の粋を集め、「極み」の領域へと進化させました。

'kiwami



アネスト岩田株式会社

連絡先 Tel:045-591-1118 / Fax:045-591-1137
〒223-8501 横浜市港北区新吉田町3176 <http://www.anest-iwata.co.jp>

塗料の総合コンサルティング
コーティングプロダクツ株式会社
<http://www.coating-blog.jp>

[大分市向原西] 株式会社西日本自動車

代表取締役 河野 博氏



わずか10年あまりでの急成長企業

西日本自動車が産声をあげたのは今から14年前。それからあっという間に急成長を遂げ、すでに地域のリーディングカンパニーとして地元の中古車市場を牽引しています。もともと、独立志向が高かった河野博社長が銀行での勤務を続けるかたわら、実地で地元経済を勉強しながら、地域に還元できる業種として始めたのが中古車売買でした。「大分は公共の交通機関が不便であり、最寄りの駅やバス停から数10分も歩かなければ自宅にたどり着けないというほどです。できるだけ手頃でかつ、お値打ち感のあるモータリゼーションの普及が必要だと思いました」と河野社長。



今では5つの展示場を始め、2カ所の钣金塗装工場、車検・認証工場、カー用品店、保険取扱店、レンタカーなど、車のことならすべてが事足りる地域のカーライフアドバイザーとしての確固たる地位を確立しています。



ユーザー本位の思考が成長の鍵

車に関することならワンストップで済ませられる西日本自動車ですが、それだけではなく、ひとつひとつの要素がそれぞれに高いクオリティを持っていることが顧客満足度の高さの最大の要因です。中古車だけでも、一般的な車両から、輸入車や高額車両などのプレミアムカー、運転初心者に向けたお得な中古車、果ては車椅子のまま乗り降りできる福祉車両など、ユーザーのニーズに合わせて、展示場ごとにカテゴリ分しています。特に福祉車両に関しては大分県ではいちばんの品揃えとなり、高齢者や障害を持つ方にとって心強い味方となりました。スタッフにも丁寧な応対と顧客本位の考え方の



教育を徹底し、誰が訪れても心地よい雰囲気作り已成功しています。

「福祉車両などはまだまだの品揃えですが、いちばん車を必要とする方々なので、今後も社会還元の気持ちで力を入れていきたいですね。メンテナンスや補修も大切な車を長く使って頂くための大切な要素ですから車両販売以上に重要視しています」。同社の急成長の秘訣は顧客を第1に考え、地元を活かすという社長の大きな志にありそうです。



企業 DATA

所在地: 大分市向原西1-1-1
従業員: 60名
代表者: 代表取締役 河野博氏



多角型分光測色機

acquire II

アクワイヤーII

調色作業をさらに効率的に行うためのカラーツールが「アクワイヤーII」。操作が簡単で信頼性の高い測色機です。「アクワイヤーII」はカラー検索ソフトウェア(スタンドウィン アドバンス)に接続するだけで、様々な条件によるカラー検索が最短の時間で出来ます。

詳しくは取り扱い販売代理店または(有)ダイテックスにお問い合わせ下さい。

(有)ダイテックス 福岡県福岡市東区松島3-27-19 TEL:092-629-2567

www.refinish.jp/standox/

dpc.info@jpn.dupont.com

☎0120-100-523 スタンドックス カラーダイヤル



←メールマガジンをスタートしました。
登録はこちらから。

STANDOX

The Art of Refinishing.

VOC削減に貢献!

コストダウンと作業時間削減が同時に可能!!



一液ベースコート塗料

PRO TOUCH
7.0タッチ

① ムラ取り不要

ムラが出にくく、ムラ取りなしでも仕上げが可能。

② ボカシやすい

ミストのなじみが良く、ブレンダーなしでボカシ塗装が可能。

塗装回数が少なくすみ
隠ぺい性も良いので

作業時間 **30~50%減!**

塗料使用量 **20~30%減!**

VOC量 **20~30%減!**

更に、車両用エコシナーを用いてハイソリッド仕様にすることにより

VOC量 **50%削減可能!**

※いずれも当社比



ロックペイント 株式会社

3M™ 足付けソフトディスク/シート

3M™足付けソフトディスク穴あきタイプ
シート用ハンドパッド(3M™足付けソフトシート同梱)
スコッチ・ブライト™ワイピングクロスNo.2012青



特長

高密度の砥粒→均質な研磨目でよく切れてしっかり足がつく
高耐久性基材→しなやかなのに丈夫でもちがよく、長く使える
目詰まり防止構造→クロスで拭くだけで研磨カスが簡単にとれる
専用ハンドパッド(新製品)→使いやすいパッドで足付け作業の効率アップ



3M™足付けソフトシート用
ハンドパッド



スコッチ・ブライト™
ワイピングクロスNo.2012青

住友スリーエム株式会社
オート・アフターマーケット製品事業部

3M

スタンダードな内板色に合わせた ノンサンディング プライマーサフェーサー！

ノンブラサフ973 ホワイトグレー	白色系の外装車に多い内板色
ノンブラサフ974 グリーングレー	濃色系の外装車に多い内板色
ノンブラサフ975 グレー	シルバー系の外装車に多い内板色



UNICON

石原ケミカル株式会社



今までにない防錆剤登場！

ひどい錆面もこの通り！錆の進行もSTOP！

驚異の防錆力！



- 最長30日まで再塗装可能！
- 厚塗りが可能！(1回塗りで乾燥膜厚75μ以上)
- 混合比率重量(1:1)で取扱が超簡単！
- 優れた耐湿性、耐摩擦性。
- 素地調整が超簡単！(実質3種ケレン程度)
- 上塗り塗料を選ばない！
- 様々な素地に対応！
(溶融亜鉛処理鋼板、コンクリート、非鉄金属、磁器タイル、塗装塗膜面などにも)
- 耐化学薬品性にも優れ、すでに発生している錆面の進行を抑える。



取扱店募集中！

養蚕

染め

Q

テクノロジー

茨城県猿島郡五霞町元栗橋5971番地31

TEL.0280・80・0005 (代)

営業のカタチ

～選択肢の提供とアドバイス～

消費税率アップが決定した。ニュースなどでも、
 庶民の生活に密着した問題として連日取り上げているようだ。
 導入前には高額商品などの購入も増えていくだろうが、
 新しい車両は買えないけれど、
 今のうちにキズやへこみを直しておきたいという
 ニーズも絶対にあるはずだ。
 今こそ、営業力をフルに発揮して在庫増大につなげてほしい。

ライフスタイルの 多様性

アベノミクスの一環として貴金属などの贅沢品、高額商品が売れていると言うが、「庶民にはあまり関係ない」と実感している人が多いのではないだろうか？ 自社の在庫にもあまり関係がないと感じている経営者も多いはずだ。あるデータによると、平均的な所得層では消費動向が高くなるどころか、逆に減少傾向にあると発表している。

しかし、これが消費税率アップとなると、少し傾向が変わってくるかもしれない。

い。新車を始め、車両そのものを買直しそうというニーズが生まれてくるだろう。消費を我慢していた分、税率アップ前に購入しておこうというのは自然な気持ちだ。メーカーやディーラーもこのときばかりと、広告も売ってくるだろうし、訪問営業なども活発化してくるはずだ。

けれども現代人の出費項目や一昔前と比べてみても驚くほど増えている。衣・食・住だけではなくもちろん事足りず、教育や保険・保証、通信費や家財・電化製品など次々に項目が増していくばかりで、すべてを満足に満たすことなどなかなかできる芸当ではない。税率アップ

前の消費行動として住宅や車両などがクローズアップされるのは、その業界の広告露出が大幅に目立つからである。現代人が、その知的・文化的欲求を満たすためには智慧や工夫も必要になってくるのである。

まずは コミュニケーション

これからはモータリゼーションだけではなく、さまざまな業種が税率アップ前の購入・買換需要を狙って積極的な広告宣伝と営業活動を始めるだろう。私たちも指をくわえて他業種の盛況ぶりを

あらゆる形状にフィットする研磨で
「早く」「楽に」！

- スポット溶接後の研磨作業に
- パテの仕上げ研磨に
- 新品骨格部・内部パネルの足付け研磨に
- プライマーサフェーサー（ブラサフ）塗装前の足付け研磨に
- FRPパーツ・ゲルコート面の研磨に



KOVAX®

SuperAssilex

スーパーアシレックス ブラウン K-220 / K-280

Brown

マジック式®
空研ぎタイプ

K220はP220相当、K280はP280相当の均一な研磨目です。

株式会社 **コバックス** 福岡営業所 〒812-0041 福岡市博多区吉塚3-29-1
 URL <http://www.kovax.com> TEL (092)-612-2801(代) FAX (092)-612-2852

本社 〒173-8585 東京都板橋区板橋4-43-2
 TEL (03)-3961-4731(代) FAX (03)-3961-4721

眺めているだけではなく、DMや電話などを活用し、まずは一般ユーザーと接触することを始めなければならない。簡単な誕生日カード用のハガキなどを用意し、誕生月の方には洗車無料などのプレゼントを付けて、まずは来店してもらうことが重要だ。車検や定期点検の時期を電話でお知らせするのも効果的だろう。そうしたコミュニケーションの中からまずは顧客のニーズを把握するところから始めて欲しい。買い換えずとも、ほんの少しの手入れでキレイに元通りになること、また限りある資金を他の消費に回せることを納得して頂くのだ。

ニーズを知ろう

中には相当長い間乗った車を買換えようという人もいるだろうが、自分は新しく車を購入したとしても、古い方の車を免許を取ったばかりの子供たち用にしようという人もいるだろうし、買い換えたいのは山々だが他にも出費があるので、とりあえず車は補修で済ませようという人もいるだろう。以前だったら補修そのものを控えていた人々に税率が上がる前のひとつの提案を行うということだ。

要は顧客とのコミュニケーションの中で潜在的なニーズを読み取ることであり、決して押しつけがましく売り込

ではいけない。一度売ってしまえば、あとはメンテもフォローも必要ないという商品と違い、カーリペアといった継続的なおつきあいが望まれる我々の業界では押し売りが顧客の心をいっぺんに離れさせてしまう。一時のお客様を作るのではなく、長くつきあっていただけるリピーターを作ることが肝要だ。

今はダメでも将来の信頼を作る

この時期だけに限らず、いくら営業をかけてもなかなか数字に結びつかないことはよくあることだ。今回は入庫につながらなかったが、「次の車検時についてで補修したい」とか、「次のボーナスで何とか直したい」などの顧客ニーズは情報としてデータに残しておき、しかるべきときにきちんとフォローすることは、決して売り込むのではなく、「あの時のご要望は忘れていませんよ」という真摯な態度として受け止められるのだ。

顧客の話をメモを取りながら聞く営業マンに対し、「あら、私ばかりしゃべってますね」と笑う顧客の声が印象的な保険代理店のTVCMがあるが、まさにあの感覚で顧客の話に対しては一生懸命に聞く姿勢を持って欲しい。

顧客に获得感を感じさせる

今はまだ補修ということを考えていない層でも、世の中全体が税率アップ前の消費増大の傾向が強まるにつれ、次第に得する方法を考え始めるだろう。その時に真っ先に自社の名前を思い出してもらうことも大事なことだ。溢れるほどのTVや雑誌のCMはこの「思い出してもらう」ことを第1に考えて作られている。スーパーマーケットやドラッグストアなどに出向いた消費者に数ある商品の中から選び取って貰うために多大な広告制作費を使って作られているのだ。逆にTVCMで見たからその場ですぐに買いに走るということはまずないだろう。消費者の頭の中に情報をインプットさせ、実際の消費行動の際に思い出してもらうことに大きな労力を割いているのだ。

とても大規模な広告宣伝などができそうもない我々には足を使い、智慧を絞って消費者に自社の名前を覚えてもらわなければならない。また、その際に単なる営業マンが売り込みに来たと思われるのではなく、自分にアドバイザー的な意味を持たせて、お困りのことがないか、自社で役立つことはないかという態度をきちんと表明することだ。景気の激しい動向は営業にとっては大きな契機。ぜひとも、時流を逆手に取るような気持ちで入庫獲得に励んで頂きたい。



ブルドックシリーズ

マルテだけのオリジナルシリーズ。ブルドックマークが目印!!!



■ブルドック
調色フィルム



■ブルドック
ストレーナー



■ブルドック
ガソリンクリーニングセット



■ブルドック
スタッド溶接機 BD-30

㊦大塚刷毛製造株式会社

九州支店 〒812-0004 福岡市博多区榎田2-8-19
広島営業所 〒733-0035 広島市西区南観音6-2-5

TEL:092(473)6511 FAX:092(473)6515
TEL:082(234)4411 FAX:082(234)4166



2014年、マルテグループは創業100周年を迎えます。

エコ・ロジカルシステム Sikkens Eco-Logical System



将来の環境基準と、現在のニーズを満たす 持続可能で効率的な高品質リペアシステム

エコ・ロジカルシステムによる削減効果	合計作業時間	CO ₂	VOC
従来のシステム（平成12年当時販売製品）	135 分	39.6kg	510.2g
エコ・ロジカルシステム	70 分	20.3kg	230g
削減比	48%	49%	55%



作業効率の向上とエネルギー削減を実現。材料費、高熱費、作業コスト、CO₂排出量の大幅な削減が可能に。

進化した総合調色管理システム

Sikkens Mixit Pro & AM3（シッケンズ ミキシット プロ & エーエムスリー）

調色作業における効率改善の総合ツール

「シッケンズ ミキシット プロ」は、シッケンズ製品の配合データ検索をより簡単に効率よく行えるよう開発された、新しい高性能な調色管理システムです。
最先端のLED技術を用いて開発された、新しい測色カメラ「シッケンズ AM3」と組み合わせて使用することで、調色作業における効率改善の総合ツールとしても活躍します。



アクソノーベルコーティング自動車補修塗料事業部

- 本社
大阪府吹田市芳野町 3-20 TEL.06-6330-1151
- 東京支店
東京都三鷹市新川 6-2-8 TEL.0422-76-5781
- 大阪支店
大阪府吹田市芳野町 3-20 TEL.06-6330-6336
- 名古屋支店
愛知県名古屋市中区南堀越 2-4-50 TEL.052-522-4116

- 札幌営業所
北海道札幌市白石区北郷 5 条 5-4-21 TEL.011-871-6625
- 福岡営業所
福岡県太宰府市水城 3-7-20 TEL.092-921-8295
- 技術研修センター
愛知県名古屋市中区南堀越 2-4-50
☎ 0120-111-386
<http://www.ancj-sikkens.com/>

